

平成令和元年度 第3回みなかみ町教育委員会会議録

1. 期日

令和元年7月18日(木)

2. 場所

中央公民館会議室

3. 出席者

田村義和教育長、鈴木長善教育長職務代理者、根津公安委員、利根川太郎委員、阿部剛委員

4. みなかみ町教育委員会会議規則第22条第3項による出席者の職名及び氏名

杉木隆司学校教育課長、河合博市生涯学習課長、入澤はるみ生涯学習課次長、長谷川基管理主事兼指導主事、高橋輝学校教育課課長補佐兼学校教育係長

5. 開会(午後1時30分)

6. 日程第1 会期の決定及び会議録署名委員、及び書記の指名

会期は7月18日の1日限りと決定

鈴木教育長職務代理者が、会議録署名委員に阿部剛委員を、書記に杉木隆司学校教育課長を指名

7. 日程第2 議案第8号 令和2年度使用教科用図書採択について

教育長が議案について説明

(利根川委員)

かつて、採択しないで、別の教科書を使ったところがあったと思う。そういうこともあるのか

(教育長)

採択された図書と違うものを使いたい場合、県が調整する。調整が付かなかった例があり、この事実がきっかけで法律が改正された。採択協議会自体を変えることも可能になった。その場合も県が調整を行う。

(利根川委員)

採択に対してはいいのだが、授業参観をした中で、小学校の算数で正7角形を書きなさいというのが教科書にある。そういう無理難題をさせる教科書を採択するのは問題があると思う。中学校の社会科では、主に2社が使われているようだが、1社は問題解決式学習という理論に乗っ取って作っている。もう1社は社会の事象が細々と記載されているが、問題解決式ではない。去年はこっち、今年はこちらと頻繁に変わると、学ぶ方法が混乱するので、その点も選考の基準として考慮してもらいたい

(教育長)

採択協議会に意見を伝えたい。

(鈴木教育長職務代理)

今回、教育長と一緒に協議会に参加したが、選ばれた教科書については非常に細かく書いてあり、写真も多く、我々が観てもこれは良いと感じた

異議なく原案のとおり決定

8. 日程第3 議案9号 令和元年度準要保護児童生徒就学援助費補助金の認定について(再審査)

事務局が議案について説明

継続審査者5名のうち2名を認定

9. 閉会 (午後2時10分)